

## 院内製剤の調査・検討

## 第4小委員会 委員長 ○吉成 昌郎

(委員) 伊藤 博, 大竹 康友, 笠原 伸元, 幸保 文治,  
島田 慈彦, 渋谷 文則, 山瀬 康正

## I アンケート回収実態

「病院薬局製剤—特殊処方とその調製法」第1版の編集にご協力いただいた155施設にアンケートを発送し、144施設から回答を得た。回答率は92.9%であった。以下に回答施設名を記す。

## ○大学病院 (60)

北海道大, 札幌医科大, 旭川医科大, 東北大, 山形大, 東京慈恵会医科大, 慶応義塾大, 東京医科大, 東京女子医科大, 順天堂大, 東京大, 昭和大, 東邦大, 日本大板橋, 帝京大, 自治医科大, 独協医科大, 筑波大, 群馬大, 埼玉医科大, 防衛医科大, 千葉大, 横浜市立大, 北里大, 聖マリアンナ医科大, 東海大, 昭和大藤が丘, 新潟大, 信州大, 富山医科薬科大, 金沢大, 金沢医科大, 岐阜大, 名古屋大, 名古屋市立大, 三重大, 大阪大, 大阪市立大, 大阪医科大, 関西医科大, 京都大, 京都府立医科大, 滋賀医科大, 神戸大, 奈良県立医科大, 和歌山県立医科大, 鳥取大, 島根医科大, 岡山大, 川崎医科大, 広島大, 山口大, 徳島大, 愛媛大, 久留米大, 長崎大, 熊本大, 九州大生体防御医学研, 宮崎医科大, 鹿児島大

## ○国公立, その他の病院 (84)

市立札幌, 国立札幌, 市立江別総合, 市立小樽, 市立室蘭総合, 伊達赤十字, 市立旭川, 釧路赤十字, 市立釧路総合, 青森県立中央, 八戸市立市民, 岩手県立中央, 大館市立総合, 平鹿総合, 鶴岡市立荘内, 東京通信, 自衛隊中央, 共済組合虎の門, 国立病院医療センター, 東京都立墨東, 関東通信, 国立東京第二, 日赤医療センター, 癌研附属, 東京都養育院, 共済組合立川, 上都賀総合, 佐野厚生総合, 君津中央, 国立千葉, 国立国府台, 国立横浜, 国立相模原, 横須賀共済, 市立川崎, 山梨県立中央, 佐渡総合, 新潟市民, 富山市民, 富山赤十字, 高岡市民, 石川県立中央, 福井県立, 聖隷浜松, 聖隷三方原, 豊橋市民, 国立名古屋, 岐阜市民, 県立岐阜, 市立四日市, 山田赤十字, 国立大阪, 東大阪市立中央, 新千里, 市立堺, 京都第一赤十字, 市立伊丹, 共済組合近畿中央, 神戸市立中央市民, 鳥取県立中央, 鳥取赤十

字, 島根県立中央, 岡山赤十字, 国立呉, 県立広島, マツダ(株)マツダ, 国立岩国, 山口県立中央, 山口労災, 高松市民, 愛媛県立中央, 松山赤十字, 国立四国がんセンター, 高知県立中央, 新日鉄八幡, 九州厚生年金, 九州労災, 飯塚, 佐賀県立好生館, 国立長崎中央, 国立別府, 大分赤十字, 県立宮崎, 鹿児島市立

## II 調査内容

## 1. 調査依頼文の要旨

当委員会では先生方のご協力により昭和57年に出版した「病院薬局製剤—特殊処方とその調製法」の改訂作業を始めることになり、今後のすすめ方として、当委員会メンバーがそれぞれ担当する病院に、前回と同じ要領でアンケートをお願いすることになった。すなわち、別添資料は貴施設より寄せられた資料から当時の当委員会が採用させていただき掲載したものであるが、この内容の取捨選択と追加品目などの追加事項について、別添資料に朱筆を入れるだけの訂正と、新たに追記するものについては、同封の原稿用紙に記入していただきたい。

そして、この結果を日本薬学会第106年会の病院薬局協議会に発表すると共に、第2版として日本病院薬剤師会より出版する予定であるので、よろしくご協力をお願いする。

なお、その製剤が編集目的に沿うものかどうかの判定はなかなか難しい問題であることを経験したが、一応、今回も院内約束処方の粉末製剤と判断したものと、I.V. Hのbase solutionを除外することにした。そしてご回答いただいた品目の中で、その採否につき担当委員と再度協議していただくことがあると思うが、その節はよろしく願う。

また前回同様、例えば神経ブロック用注射剤や人工肛門周囲びらん用軟膏のように処方の類似した製剤が複数ある場合はその一つを代表として詳述し、その他のものは欄末に処方と施設名の紹介にとどめる場合があるが、この選択に当り当委員会の判断に対しご寛容願いたい。

さらに、参考文献の確認は本作業の性質上重要事項になるので、この充足については格別のご協力をお願いす

る。

## 2. 調査項目

1) 製剤名：貴院でつけられている名称。もし一般的に通用する名称があれば、それも併記して下さい。

2) 処方

3) 処方薬剤規格：局方品，試薬特級，メルク製品に限るなど。

4) 処方薬剤入手方法：市販品として入手できず，特別のルートがある場合ご記入下さい。

5) 調製法および製剤を収納する容器：〔例〕カプセル（エランコ○号），カプセル100個を密封ガラス瓶に収納し，1瓶単位で交付。なお，一般的な方法と判断された場合は記入していただかなくても結構です。

6) 貯法

7) 有効期限または使用期限

8) 供用先：〔例〕外来診察室，病棟ナースステーション，手術室，臨床検査室，調剤室あるいは患者に直接交付。

9) 適応

10) 用法・用量

11) 備考：その他の補足的な事項をご記入下さい。

12) 文献：著者名，標題もご記入下さい。

## 3. 調査結果

イ. 回答された全製剤数 808

ロ. イのうち，当委員会が「第2版」に新たに代表として紹介すべきと判定した製剤数258，その内訳を表1，表2に示す。

表 1. 新収載製剤総計

分 類	製剤数	割合(%)
内 用 剤	28	10.9
注 射 剤	30	11.6
外 用 剤	178	69.0
検査・診断用剤	22	8.5
合 計	258	100.0

ハ. 第1版には代表製剤処方として紹介されているが，第2版では削除された製剤数100，その内訳を表3に示す。

## 4. 新収載製剤

新収載製剤を一覧表にして表4，表5示す。（169～179頁を参照）

## 5. 総 括

1) 新収載製剤を内用，注射，外用剤および検査・診断用剤に分類した場合，内用剤28剤(10.9%)，注射剤30

表 2. 新収載製剤の内訳

分		類	製剤数	割合(%)
内 用 剤		散 剤	4	1.5
		錠 剤	11	4.3
		カプセル剤	2	0.8
		液 剤	11	4.3
		小 計	28	10.9
注 射 剤			30	11.6
外 用 剤	眼用 科剤	点 眼 液	12	4.6
		眼 軟 膏	2	0.8
		小 計	14	5.4
	耳用 鼻 科剤	吸 入 剤	7	2.7
		点 耳 液	6	2.3
		塗 布 剤	3	1.2
		小 計	16	6.2
	歯用 科口 腔剤	含 嗽 剤	9	3.5
		塗 布 剤	6	2.3
		小 計	15	5.8
	皮外 用 膚剤	散 布 剤	6	2.3
		軟 膏 剤	59	22.9
		塗 布 剤	27	10.5
		小 計	92	35.7
泌 尿 生 殖 器 官 用 剤	および肛門用剤	膀胱洗浄剤	6	2.3
		浣腸・注腸剤	9	3.5
		坐 剤	13	5.1
		小 計	28	10.9
		消毒剤・保存剤	11	4.3
検 査 ・ 診 断 用 剤		内 用 剤	4	1.5
		注 射 剤	10	3.9
		点 眼 液	2	0.8
		軟膏・塗布剤	5	1.9
		そ の 他	1	0.4
		小 計	22	8.5
そ の 他			2	0.7
合 計			258	100.0

剤(11.6%)，外用剤178剤(69.0%)，検査・診断用剤22剤(8.5%)

2) 1) を剤形・用途別に分類した場合，外皮用軟膏剤59剤(22.9%)，注射剤30剤(11.6%)，皮膚塗布剤27剤(10.5%)，坐剤13剤(5.1%)，点眼液12剤(4.6%)，内用錠剤11剤(4.3%)，内用液剤11剤(4.3%)，消毒剤・保存剤11剤(4.3%)，検査・診断用注射剤10剤(3.9%)，含嗽剤9剤(3.5%)，浣腸・注腸剤9剤(3.5%)，以上，上位10位まで(全体の78.5%を占める)

表 3. 削除製剤の内訳

分		類	製剤数
内 用 剤		散 劑	1
		錠 劑	5
		カ プ セ ル 劑	3
		丸 劑	—
		液 劑	8
		小 計	17
注 射		劑	11
外 用 剤	眼 科 剤	点 眼 液	7
		眼 軟 膏	3
		小 計	10
	耳 鼻 科 剤	吸 入 劑	5
		点 耳 液	3
		点 鼻 液	1
		塗 布 劑	—
		小 計	9
	歯 科 口 腔 剤	含 嗽 劑	—
		塗 布 劑	3
		小 計	3
	皮 膚 外 用 剤	散 布 劑	1
		軟 膏 劑	23
		塗 布 劑	2
		小 計	26
泌 尿 生 殖 器 官 お よ び 肝 門 用 剤	膀 胱 洗 淨 劑	—	
	浣 腸 ・ 注 腸 劑	—	
	坐 劑	—	
	小 計	—	
	消毒 劑 ・ 保 存 劑		1
検 査 ・ 診 断 用 剤	内 用 劑	—	
	注 射 劑	2	
	点 眼 液	—	
	軟 膏 ・ 塗 布 劑	21	
	そ の 他	—	
	小 計	23	
合 計			100

質ホルモン配合処方) 7 剤

d. 歯科口腔用剤の口腔内の鎮痛(鎮痛剤配合処方) 7 剤

e. 眼科用剤の角膜炎・角膜潰瘍等の角膜の炎症性疾患 6 剤

f. 皮膚外用剤の抗真菌 6 剤

g. 内用剤の抗悪性腫瘍(疼痛緩和を含む) 5 剤

h. 皮膚外用剤の人工肛門周囲びらん 5 剤

i. 消毒剤・保存剤の人工受精時の精子の保存・培養 5 剤

j. 検査・診断用剤のアレルギー反応検査 5 剤

## 4) 削除製剤

第1版には代表製剤処方として紹介されているが、第2版では削除された製剤は100処方あり、その削除理由として、① 現在製剤していない(今回削除された大半がこれに相当する) ② 同一成分の製剤が市販された(例、ニトログリセリン注射液、トブラマイシン点眼液、スルファジアジン銀軟膏)③ 医薬品再評価により配合成分の有用性が否定された(例、ペニシリンG軟膏、ホウ酸配合の外皮用剤)などがあげられる。なお、代表処方削除されたが、その類似処方のあるものについては、当委員会の判断により、その中から代表製剤処方を選択し第2版に掲載した。

## 5) その他

第2版の製剤別索引は、今回新たに収載された製剤についてはゴシック体で記載し、削除された製剤については、\*マークを付すと共に、第1版のページを掲載した。

なお、次回からの改訂作業を考慮し、目次の製剤名にコード番号を付した。

## 3) 新収載製剤が多く利用されている適応対象(上位5位まで、全体の31.4%を占める)

a. 皮膚外用剤の緑膿菌を含む感染症(褥瘡、熱傷、火傷、潰瘍、瘡瘍等)(抗生物質配合処方) 23 剤

b. 耳鼻科用剤の緑膿菌、真菌を含む感染症(抗生物質配合処方) 12 剤

c. 耳鼻科用剤の炎症性・アレルギー性疾患(副腎皮

表 4. 新収載製剤が多く利用されている適応対象

分 類	全製剤数	順 位	適 応 対 象	製 剤 数	割合(%)	合 計
						(剤/%)
内 用 剤	28	1	抗悪性腫瘍(疼痛緩和を含む)	5	17.9	11/39.3
		2	ウイルソン病	3	10.7	
		2	催眠鎮静・麻酔前投薬	3	10.7	
注 射 剤	30	1	抗悪性腫瘍	4	13.3	10/33.3
		2	食道静脈瘤の栓塞剤	3	10.0	
		2	神経ブロック	3	10.0	
眼 科 用 剤	14	1	角膜炎・角膜潰瘍等の角膜の炎症性疾患	6	42.9	10/71.5
		2	涙液欠乏症	2	14.3	
		2	緑膿菌を含む感染症(抗生物質配合処方)	2	14.3	
耳 鼻 科 用 剤	16	1	緑膿菌・真菌を含む感染症 (抗生物質配合処方)	12	75.0	19/118.8 注：1, 2重複
		2	耳鼻科領域の炎症性・アレルギー性疾患 (副腎皮質ホルモン配合処方)	7	43.8	
歯 科 口 腔 用 剤	15	1	口腔内の鎮痛(鎮痛剤配合処方)	7	46.7	13/86.7
		2	口腔内の炎症性疾患 (副腎皮質ホルモン配合処方)	3	20.0	
		2	緑膿菌を含む感染症(抗生物質配合処方)	3	20.0	
皮 膚 外 用 剤	92	1	緑膿菌を含む感染症(褥瘡・熱傷・火傷・潰瘍・瘡瘍等)(抗生物質配合処方)	23	25.0	49/53.1
		2	抗真菌	6	6.5	
		3	人工肛門周囲びらん	5	5.4	
		4	抗悪性腫瘍	4	4.3	
		4	脱毛症	4	4.3	
		4	乾 癬	4	4.3	
		5	抗ウイルス(単純疱疹・带状疱疹等)	3	3.3	
泌 尿 生 殖 器 官 ・ 肛 門 用 剤	膀胱洗浄剤	1	膀胱出血の止血	3	50.0	5/83.3
	6	2	緑膿菌を含む感染症(抗生物質配合処方)	2	33.3	
	注 腸 剤	1	直腸炎・直腸出血	4	44.4	4/44.4
	9					
坐 剤	1	抗悪性腫瘍(疼痛緩和を含む)	4	30.7	7/53.8	
	13	2	小児の全身麻酔・検査時の睡眠導入	3		23.1
消毒剤・保存剤	11	1	人工受精時の精子の保存・培養	5	45.5	5/45.5
検査・診断用剤	22	1	アレルギー反応検査	5	22.7	5/22.7
そ の 他	2	1	骨の止血	2	100.0	2/100.0

表 5. 新 収 載 製 剤 一 覧 表

## (1) 内用剤 (28処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔散 剤〕 (4 処方)		
尿 散	クエン酸のK及びNa塩	尿アルカリ化, 尿路結石の予防・治療
硫化カリウム散	硫化カリウム(1包15mg)	ウイルソン病
塩酸トリエン	塩酸トリエチレンテトラミン	ウイルソン病
β-カロチン散	β-カロチン(10%)	光線過敏症
〔錠 剤〕 (11処方)		
アプレノルフィン舌下錠 T - N 熊大喘息錠	塩酸アプレノルフィン(0.1mg/錠) アミノフィリン(50mg/錠) テオフィリン・塩酸パパペリン・塩酸エフェドリン・フェノバルビタール・ロートエキス	癌性疼痛, 術後疼痛 小児の喘息発作 喘 息
プレドニゾロン錠 T - P B	プレドニゾロン(2.5mg/錠) フェノバルビタール(10mg/錠)	副腎皮質ホルモン剤 小発作以外のてんかん
ブロムワレリル尿素錠	ブロムワレリル尿素(100mg/錠)	催眠鎮静
アモバルビタール錠	アモバルビタール(100mg/錠)	不眠症, 不安緊張状態の鎮静
ビオチン錠	ビオチン(2mg)	急・慢性湿疹, 脂漏性湿疹等
硫酸亜鉛錠	硫酸亜鉛(300mg/錠)	亜鉛欠乏症
G 錠	炭酸水素ナトリウム・ジアスターゼ・ゲンチアナ末・センブリ末	健胃消化
T-PXW(白色)	乳 糖	placebo
〔カプセル剤〕 (2 処方)		
トリエチレンテトラミン二塩酸塩	トリエチレンテトラミン二塩酸塩 (200mg/カプセル)	ウイルソン病
トリプトファンカプセル	L-トリプトファン(500mg/カプセル)	慢性疼痛に対する疼痛管理の補助剤
〔液 剤〕 (11処方)		
Brompton Mixture アセトアミノフェンエリキシル U - Cit L. K. G	塩酸モルヒネ(40~80mg/60ml) アセトアミノフェン(25mg/ml) クエン酸のK及びNa塩 アセトアミノフェン・カフェイン・マレイン酸クロルフェニラミン・臭化水素酸デキストロメトルファン・dl-塩酸メチルエフェドリン	癌末期の疼痛緩和 小児の解熱 高尿酸血症 小児用感冒剤
内服用プレオエマルジョン ペプレオゼリー 腸内無菌化用薬	塩酸プレオマイシン(3mg/ml) 硫酸ペプロマイシン 塩酸バンコマイシン・アムホテリシンB・トブラマイシン	食道癌 食道癌 骨髄移植時の消化管内殺菌
硫酸アトロピン内服液 グロパン V	硫酸アトロピン(0.1mg/ml) 硝酸チアミン・リン酸リボフラビン・塩酸ピリドキシン・ニコチン酸アミド・パントテン酸カルシウム・グルクロノラクトン	小児の麻酔前投薬 ビタミン補給
内服用ブドウ糖液 トコンシロップ	ブドウ糖(50mg/ml) トコン末抽出液(0.07ml/ml)	新生児飲用 催吐剤

## (2) 注射剤 (30処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
弱ペチロルファンカクテル剤	弱ペチロルファン・塩酸トリフルプロマジン・塩酸ヒドロキシジン	小児心臓カテーテル検査・手術時の前投薬及び循環改善

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
安息香酸ナトリウム・フィジオゾール注射液 カルバコール注 4-アミノピリジン注射液	安息香酸ナトリウム・L-アルギニン塩酸塩・ フィジオゾール3号 カルバコール(0.25mg/ml) 4-アミノピリジン(5mg/ml)	高アンモニア血症 脊髄損傷に伴う排尿障害 Eaton-Lambert Syndrome の診断、 治療 静脈麻酔薬による覚醒遅延 糖尿病
硫酸フィゾスチグミン注射液 インシュリン希釈液	硫酸フィゾスチグミン(2mg/ml) インシュリン・ノボ-アクトラピッドMC (10単位/ml・16単位/ml)	制癌効果増強 肝癌に対するchemo-embolization 肝腫瘍に対する動注療法
アンギオテンシンII注射液 マイトマイシン油性懸濁注射液 アドリアシンリビオドール注	アンギオテンシンII(0.02mg/ml) マイトマイシンC(4mg/ml) 塩酸ドキソルビシン・リビオドールウルトラ フルイド	連続血液成分分離装置使用時の体 外循環血液の抗凝固剤 消化管出血に対する内視鏡的高張 Na-エピネフリン液局注療法 非ケトン性の高血糖性高浸透圧性 昏睡症 冠動脈拡張とくに冠動脈攣縮の予 防及び改善 食道静脈瘤の内視鏡的栓塞療法の 栓塞剤
クエン酸ナトリウム注	クエン酸ナトリウム(467mg/ml)	同上
止血用高張ナトリウムA液	塩化ナトリウム・インジゴカルミン	同上
点滴静注用塩化ナトリウム液	塩化ナトリウム(4.5mg/ml)	同上
ISDN 注射液	硝酸イソソルビド(1mg/ml)	同上
EOP 注射液	エタノールアミン・オレイン酸	同上
E O M A 注	モノエタノールアミン・オレイン酸・アミド トリゾ酸メグルミン注	同上
Aethoxysklerol 注射液	ラウロクロゴール(10mg/ml)	同上
シアン解毒用亜硝酸ナトリウム	亜硝酸ナトリウム(300mg/1バイアル)	シアン中毒の解毒用
硫酸グアナチジン注射液	硫酸グアナチジン(10mg/ml)	神経ブロック
テトラカイングリセリン注射液	塩酸テトラカイン・グリセリン	神経ブロック
グリセリン注	グリセリン	神経ブロック
リン酸一カリウム注射液	リン酸一カリウム(136.09mg/ml)	中心静脈栄養療法時のリンの補給
Methylcellulose液	メチルセルロース(20mg/ml)	白内障手術時の前房維持
シリコンオイル(眼注)	シリコンオイル	網膜剥離
滅菌タルク	タルク・塩酸プロカイン	癌性胸膜炎の胸水治療
Ca-Free 透析液	塩化ナトリウム・塩化カリウム・塩化マグネ シウム・酢酸ナトリウム・ブドウ糖	高Ca血症を併発した透析患者用
TRIS Solution	トロメタモール・塩酸	尿酸結石の溶解
アセチルシステイン液	N-アセチル-L-システイン・炭酸水素ナトリウム	シスチン結石(腎盂結石)
硝酸銀溶液	硝酸銀・硝酸カリウム	乳び尿症
滅菌グルタルアルデヒド	グルタルアル・リン酸緩衝液	Composite Graft 手術
硫酸アミカシン緩衝液	硫酸アミカシン(0.8mg/ml)	整形外科術中創部洗浄,人工骨頭, 人工股関節置換術等

## (3) 眼科用剤 (14処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔点 眼 液〕(12処方)		
R M 点 眼 液	硫酸リボスタマイシン(10mg/ml)	結膜炎, 角膜炎, 麦粒腫等
イソジン洗眼液	ポピドンヨード液8倍希釈	手術時の結膜のう消毒

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
血 清 点 眼 液	血清10倍希釈	蚕蝕性角膜潰瘍, 角膜のアルカリ性腐蝕, 角膜ヘルペス
EDTA-2Na点眼液	エチレンジアミン四酢酸ナトリウム(4mg/ml)	帯状角膜炎
硫酸アトロピン点眼液	硫酸アトロピン(5mg/ml・10mg/ml)	虹彩炎, 角膜炎, 仮性近視, 白内障術後の消炎
臭化水素酸スコポラミン点眼液	臭化水素酸スコポラミン(5mg/ml)	アトロピン過敏症のブドウ膜炎の散瞳
メチルセルロース点眼液	メチルセルロース(3mg/ml)	シェーグリエン症候群
メチルセルロース液	メチルセルロース(17.5mg/ml)	人工水晶体を挿入する白内障術時の眼圧調節
塩化ナトリウム点眼液	塩化ナトリウム(5mg/ml)	涙液欠乏症
チ ン ク 水	硫酸亜鉛(10mg/ml・20mg/ml)	収れん剤
グリセリン点眼液	グリセリン(0.1ml/ml)	角膜の炎症, 浮腫
ソルコセリル点眼液	ソルコセリル注5倍希釈	角膜損傷
〔眼 軟 膏〕(2処方)		
V-Coli (100)	コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム(20万単位/g)	術後感染予防
セファメジン眼軟膏	セファゾリンナトリウム(10mg/g)	眼術後で頻回に点眼ができない場合等

## (4) 耳鼻科用剤 (16処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔吸 入 剤〕(7処方)		
吸 入 B	チロキサポール・硫酸サルブタモール・リン酸デキサメタゾンナトリウム	重症の喘息
ファンギゾン吸入液	アムホテリシンB(2.5mg/ml)	真菌感染症
パニマイシン・リンデロン吸入液(A, B)	硫酸ジベカシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	④急・慢性鼻炎, 副鼻腔炎 ⑤急・慢性咽喉頭炎
サガミシン・リンデロン液	硫酸マイクロマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	上気道ネブライザー噴霧療法
B M T 吸入薬	スルベニシリンナトリウム・硫酸カナマイシン・アムホテリシンB	骨髄移植後の感染予防
吸入用ポリミキシンB液	硫酸ポリミキシンB(5万単位/ml)	免疫グロブリン低下等で防衛機構低下患者の気道感染予防
耳鼻科用ネブライザー液	硫酸リボスタマイシン・デキサメタゾン	鼻前庭及び周囲の炎症, アレルギー性鼻炎
〔点 耳 液〕(6処方)		
アミカシン点耳液	硫酸アミカシン・リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム	中耳炎
シオマリン点耳液	ラタモキシフェナトリウム・リン酸ベタメタゾンナトリウム	中耳炎
コリスチン・リンデロンA液	コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム・眼・耳科用リンデロンA液	コリスチン感性菌による急・慢性中耳炎
ホスミシン点耳液	ホスホマイシンナトリウム(100mg/ml)	耳感染症
酢酸フェニル水銀液	酢酸フェニル水銀(0.2mg/ml)	耳の内部に発症したカンジダの治療
三 塩 化 酢 酸	三塩化酢酸(500mg/ml)	鼓膜穿孔, 鼓膜炎
〔塗 布 剤〕(3処方)		
A・B 軟 膏	テトラサイクリン・エピネフリン	鼻術後の止血
ボスミン軟膏	硫酸ゲンタマイシン・エピネフリン	鼻出血, 鼻術後の止血
P・M クリーム	プロピオン酸ベクロメタゾン・ℓ-メントール	耳中の炎症性かゆみ

## (5) 歯科口腔用剤 (15処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔含 嗽 剤〕 (9 処方)		
ポリミキシシンB発泡錠	硫酸ポリミキシシンB・酒石酸・炭酸水素ナトリウム	白血病治療時の上気道感染予防
XS含嗽液	クエン酸・グリセリン等	口腔乾燥症
銅クロロフィリンナトリウム液	銅クロロフィリンナトリウム・ハッカ油・チヨウジ油	口腔癌患者の口内清浄及び消臭
キシロカイン・オラドール含嗽液	リドカイン・臭化ドミフェン	口腔粘膜がただれて痛みが激しい時
キシロカイン・ピオクタニン・重曹含嗽液	リドカイン・ピオクタニンブルー・炭酸水素ナトリウム	同 上
舌癌用含嗽液	リドカイン・臭化ドミフェン・アズレンスルホン酸ナトリウム	口腔内の鎮痛
アクリノール・ミョウバン・デキサシエロソソ含嗽液	アクリノール・硫酸アルミニウムカリウム・硫酸デキサメタゾンナトリウム	口内炎, 咽喉炎
テーカイン含嗽液	塩酸バラブチルアミノ安息香酸ジエチルアミノエチル・アクリノール	放射線による口内炎, 潰瘍, 咽頭炎
A-Saliva (人工唾液)	ヒドロキシプロピルセルロースナトリウム・アズレンスルホン酸ナトリウム	口腔乾燥症

## 〔塗 布 剤〕 (6 処方)

アクロマイレグコートCMC軟膏	塩酸テトラサイクリン・トリウムシノロンアセトニド	口腔外科領域にて適宜使用
テトラサイクリンバスター	テトラサイクリン(250mg/g)	抜歯後の治療, 歯肉炎(切開後)の感染予防
ケナログ・アネステジン軟膏	トリウムシノロンアセトニド・アミノ安息香酸エチル	慢性剥離性歯肉炎, びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎及び舌炎
塩化ストロンチウム軟膏	塩化ストロンチウム(250mg/g)	歯頸部知覚過敏症の鈍麻剤
歯科A軟膏	アミノ安息香酸エチル・アズレン	口内炎
アドリアシン軟膏	塩酸ドキソルビシン(5mg/g)	上顎癌

## (6) 皮膚外用剤 (92処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔散 布 剤〕 (6 処方)		
サリチル酸亜鉛華デンブ	サリチル酸・酸化亜鉛・トウモロコシデンブ	へその緒の消褪
フランセチンTパウダー・亜鉛華デンブ	フランセチンTパウダー・亜鉛華デンブ	へその緒の乾燥
アミカシン・イサロバンパウダー	硫酸アミカシン・イサロバン	褥 瘡
フォーチミシン・イサロバンパウダー	硫酸アストロマイシン・イサロバン	同 上
パニマイシン・イサロバンパウダー	硫酸ジベカシン・イサロバン	同上
トロンピンパウダー	トロンピン・フランセチンTパウダー	子宮出血
〔軟 膏 剤〕 (59 処方)		
ペントシリン・ソルコセリルゼリー	ピペラシリンナトリウム・ソルコセリルゼリー	褥 瘡
褥 瘡 軟 膏	硫酸ゲンタマイシン・エレース軟膏・ソルコセリル軟膏・アズノール軟膏	同 上
シセプチンワセリン	硫酸シソマイシン・DL- $\alpha$ -トコフェロール・白色ワセリン	シソマイシン感性菌による術後創感染等



製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
サガミシクリーム サガミシン褥瘡軟膏	硫酸マイクロマイシン・親水プラスチベース 硫酸マイクロマイシン・エレース軟膏・ソル コセリル軟膏・アズノール軟膏	緑膿菌感染症(皮膚科領域) 褥 瘡
サガミシン軟膏	硫酸マイクロマイシン・精製ラノリン・白色 ワセリン	緑膿菌感染症(皮膚科領域)
ピクリン・アネステジン軟膏 パニマイシン・ソルベース セフメタゾン・アネステジン軟膏	硫酸アミカシン・アネステジン軟膏 硫酸ジベカシン・ソルベース セフメタゾールナトリウム・アミノ安息香酸 エチル・親水ワセリン	疼痛を伴う化膿性皮膚疾患 リニヤックによる熱傷 血行障害による難治性潰瘍
テーカインO-TC	塩酸パラブチルアミノ安息香酸ジエチルアミ ノエチル・テトラサイクリン・白色ワセリン	疼痛を伴う化膿性皮膚疾患, 火傷
ミノマイシン・ゲンタシン軟膏	塩酸ミノサイクリン・ゲンタシン軟膏・白色 ワセリン	リニヤックによる熱傷
ソルコ・エレース軟膏	トブラマイシン・FAD・ソルコセリル注・ エレース末・エレースC軟膏・アクロマイ シン軟膏	びらん面の肉芽形成促進と感染予 防
アクネクリーム	クロラムフェニコール・プレドニゾロン・リ ン酸ヘキセストロール・吸水軟膏	尋常性痤瘡
ポリミキシムアクリノールソル ベース	硫酸ポリミキシムB・アクリノール・ソルベ ース	感染による膿痂疹の治療
マイコスタチン亜鉛華軟膏	マイコスタチン軟膏・亜鉛華軟膏・ビオクタ ニン	おむつかぶれ
アドリアシン軟膏	塩酸ドキソルビシン・エキザルベ	再発性乳癌の皮膚転移, ページェ ット病
ブレオマイシン親水軟膏 ペブレオ軟膏 シスプラチン軟膏 アラセナA軟膏 アラセナA軟膏	塩酸ブレオマイシン・親水軟膏 硫酸ペブロマイシン・プラスチベース シスプラチン・ゾンネベース ビダラビン・白色ワセリン ビダラビン・プラスチベース	疣贅, 皮膚悪性腫瘍 耳鼻科領域の各種腫瘍 皮膚癌, 粘膜表在癌 単純性疱疹, 帯状疱疹 ヘルペス性外陰炎, 帯状疱疹, 単 純性疱疹
アシクロビル軟膏 テストステロン軟膏 テストステロン軟膏 エストラジオールワセリン	アシクロビル・プラスチベース エナント酸テストステロン・プラスチベース エナント酸テストステロン・白色ワセリン 吉草酸エストラジオール・白色ワセリン	単純性疱疹 硬化性苔癬 類官宦症の局所療法 腔形成術後に塗布し, 腔上皮の増 殖促進
ブレマリン軟膏 スミスリンワセリン γ-BHCオイラックス軟膏 セフメタゾン・レギュラーイン シュリン軟膏 インシュリンG軟膏	結合型エストロゲン・白色ワセリン スミスリン・白色ワセリン γ-BHC・オイラックス軟膏 レギュラーインシュリン・セフメタゾールナ トリウム・親水ワセリン インシュリン亜鉛水性懸濁注・硫酸ゲンタマ イシン・親水軟膏	腔 炎 毛虱の駆除 疥癬症 下肢難治性糖尿病性潰瘍
ヒドロコルチゾンアセテート軟膏	酢酸ヒドロコルチゾン・白色ワセリン	糖尿病性難治潰瘍及び壊疽
クロロフィル軟膏 S-オイラックス軟膏	銅クロロフィリンナトリウム・ソルベース イオウ・オイラックス軟膏	湿疹・皮膚炎群, 皮膚痒痒症, 虫 さされ, 乾癬 一般創傷, 火傷, 凍傷等 疥 癬

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
ピオクタニン配合亜鉛華軟膏	塩化メチルロザニリン・結晶セルロース・サトウザルベ	皮膚患部の殺菌と乾燥
ヒドロキノン親水軟膏	ヒドロキノン・L-アスコルビン酸・親水軟膏	難治性色素沈着症
イソジンシュガー軟膏	イソジンゲル・白糖・単シロップ	褥瘡, 難治性潰瘍, 熱傷
朝 隅 パ ス タ	アミノ安息香酸エチル・酸化亜鉛, CMC-Na, 精製ラノリン・白色ワセリン	人工肛門周囲のびらん
アプロチニン軟膏	アプロチニン・アクリノール・CMC-Na・ソルベース	人工肛門及び腸瘻周囲のびらん
アプロチニン・ゲンタシン軟膏	アプロチニン・硫酸ゲンタマイシン・親水ワセリン	人工肛門周囲のびらん
トラジロール軟膏	アプロチニン・CMC-Na・白色ワセリン	腸瘻周囲皮膚炎
FOY・チンク油	メシル酸ガベキサート・リドカイン・コハク酸プレドニゾロンナトリウム・カゼイン・チンク油	人工肛門周囲のびらん
かゆみ止め軟膏	dl-カンフル・l-メントール・チモール・ハッカ油・レスタミン軟膏	透析患者の止痒
汗 軟 膏	塩化アルミニウム・ゾネベース	局所多汗症, 腋臭症
ヨードカリウム軟膏	ヨウ化カリウム・精製ラノリン・白色ワセリン	深在性真菌症
総合アミノ酸軟膏	総合アミノ酸・親水軟膏	ケロイド部位の止痒
コウジ酸クリーム	コウジ酸・クオレB S クリームD	肝斑等の色素沈着
ウガロン軟膏	ウロガストロン・親水軟膏	抗潰瘍
スカーレット軟膏	ズダンⅣ・白色ワセリン	熱傷創面の保存的治療
コルヒチン軟膏	コルヒチン・親水ワセリン	尋常性乾癬の皮膚における好中球遊走能抑制と一部代謝抑制
リザベン軟膏	トラニラスト・親水軟膏	肥厚性癬痕, 癬痕ケロイドの内服不能例に使用
4-S-Cysteaminyphenol吸水軟膏	4-S-Cysteaminyphenol・吸水軟膏	顔面黒皮症
DMSO-テトラカイン軟膏	塩酸テトラカイン・ジメチルスルホキシド・親水軟膏	結節性動脈周囲炎による末梢性多発性単神経炎
芳香族レチノイド軟膏	エトレチナート・吸水軟膏	メラノーマ
プロスタグランディン E <sub>1</sub> -ソルコセリルゼリー(軟膏)	アルプロスタジル・ソルコセリルゼリー(軟膏)	皮膚難治性潰瘍(褥瘡)
ビタミンA軟膏	パルミチン酸レチノール・親水ワセリン	先天性魚鱗癬
乳 傷 膏	ハチミツ・次没食子酸ビスマス・ブドウ糖・アミノ安息香酸エチル・スルファメトキサゾール	乳腺炎等
ペルニオ軟膏	d-カンフル・ヨードチンキ・液状フェノール・l-メントール・タンニン酸・精製ラノリン・白色ワセリン	凍 瘡
ペルニオ軟膏	dl-カンフル・l-メントール・液状フェノール・親水ワセリン	同 上
尿素オイラックス軟膏	尿素・オイラックス軟膏	掻痒性, 乾燥性皮膚疾患
〔塗 布 剤〕(27処方)		
DAローション(ダラシンローション)	リン酸クリンダマイシン・イソプロパノール	尋常性痤瘡
イオウ・カンフルローション	精製イオウ・d-カンフル・水酸化カルシウム・ヒドロキシプロピルセルロース	同 上

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
セファランチンアルコール ハールワッサー	セファランチン・エタノール アスコルビン酸・サリチル酸・レゾルシン・ フェノール・エタノール	円形脱毛症, 秕糠性脱毛症 頭部乾性脂漏, 養毛剤
Minoxidil Lotion	ミノキシジル・エタノール	円形脱毛症
プロフロジン液	オキシンドロン・レゾルシン・エタノール	脱毛症
ヘキスターシャンプー	ヘキサクロロフェン・トリエタノールアミン・ ラウリル硫酸ナトリウム・コールタール	頭部乾癬, 脂漏性湿疹
アントラリンローション(頭皮用)	アントラリン・サリチル酸・流動パラフィン・ セチルアルコール・ラウリル硫酸ナトリウム	頭部の尋常性乾癬
紫外線吸収阻止剤	①パラアミノ安息香酸・エタノール ②ジオキシベンゾン・オキシベンゾン・酸化 チタン・吸水軟膏 ③エスカロール・パルソール・ヒマシ油	光線過敏症
エスカロールサンスクリーン HME ローション	エスカロール・流動パラフィン・オリーブ油 ヒドロキノンモノベンジルエーテル・流動パ ラフィン	日光過敏性皮膚炎の遮光治療 雀卵斑, リール黒皮, 色素細胞母 斑等の脱色
M T 液	サリチル酸・フェノール・ヨウ素・ヒマシ油・ アルコール	皮膚糸状菌疾患
サリチル酸アルコール	サリチル酸・グリセリン・エタノール	抗真菌剤
プロピレングリコール液	プロピレングリコール(0.5ml/ml)	癬風
Cu ⑧ 精	塩化第二銅・サリチル酸・ヨードチンキ・エ タノール	陰部頑癬
滅菌ビクリン水	硫酸アミカシン(1mg/ml)	創部洗浄
止 痒 液	フェノール・ハッカ油・エタノール	人工透析患者の止痒
マレイン酸クロルフェニラミン 含有清拭用アルコール	マレイン酸クロルフェニラミン・エタノール	掻痒感の鎮静, 清拭
ベンゾインチンクチャー	安息香チンキ・ペルーバルサム・アルコール	絆創膏かぶれ
汗水(塩化アルミニウムローシ ョン)	塩化アルミニウム・エタノール	局所多汗症, 腋臭症
ブロー氏液	酢酸アルミニウム(8%)	湿 布
Dakin's Solution	次亜塩素酸ナトリウム(50mg/ml)	膿胸開放創に対する湿布
トリクロル酢酸液	トリクロル酢酸(400mg/ml)	いぼ, 苔癬
ポドフィリン安息香チンキ	ポドフィリン・安息香チンキ	尖圭コンジローム
5FUコロジオン	フルオロウラシル・サリチル酸・コロジオン・ ヒマシ油	青年性扁平疣贅
タンニン酸アルコール	タンニン酸・エタノール	虫刺症
硫酸第二鉄アンモニウム液	硫酸第二鉄アンモニウム(50mg/ml)	止血

## (7) 泌尿生殖器官および肛門用剤 (28処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔膀胱洗浄剤〕(6処方)		
滅菌AMK水	硫酸アミカシン(2mg/ml)	膀胱, 創部洗浄
滅菌サガミシン液	硫酸ミクロノマイシン(0.6mg/ml)	尿路感染, 腎盂腎炎, 粘膜の洗浄
硫酸アルミニウムカリウム液	硫酸アルミニウムカリウム(10mg/ml)	放射線照射後の膀胱炎による出血, 膀胱腫瘍出血の止血
ミョウバン液	硫酸アルミニウムカリウム(10mg/ml)	膀胱出血

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
硫酸アンモニウム・アルミニウム液 D M S O 液	硫酸アンモニウムアルミニウム(10mg/ml) ジメチルスルホキシド(0.5ml/ml)	膀胱出血 間質性膀胱炎
〔浣腸・注腸剤〕(9処方)		
複 合 肝 油 漿	プレドニゾロン・アミノ安息香酸エチル・次没食子酸ビスマス・肝油	放射線照射後の直腸炎及び直腸出血
プレドニン・アルロイド注腸液 ステロイド・オリブ油	プレドニゾロン・アルギン酸ナトリウム トリアムシノロンアセトニド・塩酸テトラサイクリン・オリブ油	クローン病 子宮頸癌放射線治療後の直腸障害、 S状結腸障害
プロパデルム注腸液 バンコマイシン注腸液	プロピオン酸ベクロメタゾン 塩酸バンコマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	潰瘍性大腸炎 偽膜性大腸炎
トロンビン注腸液 直腸炎治療液	トロンビン・硫酸カナマイシン トロンビン・コハク酸プレドニゾロンナトリウム・アズレンスルホン酸ナトリウム・ソルコセリル注	直腸出血 放射線による直腸、結腸炎及び同潰瘍の止血
食 塩 浣 腸 液 カリ石けん液	塩化ナトリウム(160mg/ml) カリ石ケン(100mg/ml)	小児科領域の浣腸 外科・婦人科領域の浣腸
〔坐 剤〕(13処方)		
塩酸モルヒネ坐剤 モルヒネ・コカイン坐剤 タンニン酸ソルベース(トロンビン入) テオフィリン坐剤 リン酸コデイン坐薬 パーロデル坐薬	塩酸モルヒネ(10mg/個) 塩酸モルヒネ・塩酸コカイン(各10mg/個) タンニン酸・トロンビン  テオフィリン(400mg/個) リン酸コデイン(10mg/個) メシル酸ブロモクリプチン(2.5mg/個)	癌末期の疼痛緩和 癌性疼痛の鎮痛 内外痔核が脱肛若しくは出血し、 坐薬の挿入が困難な時 喘息発作予防 内服が不可能な場合の鎮咳剤 高プロラクチン血症、排卵障害、 産褥性乳汁分泌抑制、乳汁漏出症
アトロピン坐薬 ケタミン坐薬 セレキノン坐薬 バクタ坐剤 Diphenhydramin坐剤	硫酸アトロピン(1mg/個) 塩酸ケタミン(400mg/個) マレイン酸トリメプチン(200mg/個) バクタ錠(1錠/個) ジフェンヒドラミン(10mg・20mg・30mg・60mg/個)	小児の全身麻酔 同 上 経口投与不能時の消化器症状の改善 カリーニ肺炎(経口投与不能時) 小児脳波検査時の睡眠導入剤
ペブレオ膣坐薬 アドリアマイシン膣坐薬	硫酸ペプロマイシン(10mg/個) 塩酸ドキソルビシン(0.5mg/個)	子宮癌等 子宮頸癌
(8) 消毒剤・保存剤(11処方)		
製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
デヒドロ酢酸ナトリウム水溶液 ヨードベンジン 清拭用クエン酸	デヒドロ酢酸ナトリウム(150mg/ml) ヨウ素・ベンジン クエン酸・クエン酸ナトリウム	便(固型)の防腐・保存 絆創膏の汚れ落とし 入浴ができない患者のおむつ交換後の清拭
角 膜 保 存 液 ブ ア ン 液 サコマノ氏液(ハンクス保存液)	グリセリン・モレキュラシーブス ピクリン酸・ホルマリン・氷酢酸 ポリエチレングリコール・エタノール	角膜保存液 辜丸生検用、組織固定液 肺癌の喀痰細胞診断用保存液

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
人血清アルブミン・タイロート液	人血清アルブミン・塩化ナトリウム・塩化カリウム・塩化カルシウム・塩化マグネシウム等	精子洗浄液 (人工受精)
精液保存液(K.S.保存液)	卵黄・グリセリン・グリシン・クエン酸ナトリウム・ブドウ糖	精液の凍結保存
HAM-F10液	L-グルタミン・ハムF10	精子の培養 (人工受精)
Baker's Solution	ブドウ糖・リン酸二ナトリウム・リン酸一カリウム・塩化ナトリウム	人工受精時、精液に添加して運動率を高める (臨床研究用)
IVF用Whittingham's T <sub>6</sub> media	硫酸ストレプトマイシン・ペニシリンG・D-グルコース・塩化ナトリウム・塩化カリウム・塩化カルシウム・塩化マグネシウム等	試験管内受精用の洗浄液、培養液

## (9) 検査・診断用剤 (22処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔内 用 剤〕 (4 処方)		
食品添加物内服誘発剤	安息香酸ナトリウム・パラオキシ安息香酸・タートラジン等	食品添加物によるアレルギーの誘発試験
L-ロイシン液	L-ロイシン (20mg/ml)	ロイシン付加テスト
味覚テスト液	ブドウ糖・塩化ナトリウム・塩酸キニーネ・酒石酸	味覚テスト
Golytely 洗腸液	マクロゴール4000・硫酸ナトリウム・塩化カリウム・塩化ナトリウム・炭酸水素ナトリウム	大腸疾患の検査の前処置

## 〔注 射 剤〕 (10 処方)

α-hANP注射液	ヒト心房性Na利尿ホルモン (50μg/ml)	負荷試験 (利尿作用の検討)
L-フェニルアラニン液	L-フェニルアラニン (20mg/ml)	負荷テスト
EDTA・2Na液	エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム (28.64mg/ml)	特発性血小板減少性紫斑病の抗血小板抗体の測定
メチレンブルー液	メチレンブルー (1.17mg/ml)	癌組織 (膀胱) 染色
D-Glucose-6, 6-d <sub>2</sub>	D-Glucose-6, 6-d <sub>2</sub> (10mg/ml)	肝糖新生測定
C R F	Corticotropin Releasing Factor (0.05mg/ml)	脳下垂体機能検査
ストレプトマイシンテスト液	ストレプトマイシン (0.3mg/ml)	SMアレルギー予防のための皮内反応用
オビソート皮内反応液	塩化アセチルコリン (1mg/ml)	ショックを予測するための皮内テスト
皮内テスト用キシロカイン注射液	リドカイン (0.02mg/ml)	麻酔時の感作テスト用
塩化ベタネコール注射液	塩化ベタネコール (2.5mg/ml)	神経因性膀胱診断用

## 〔点 眼 液〕 (2 処方)

塩化金点眼	塩化金酸・タンニン酸	角膜染色
メチルセルロース点眼液	メチルセルロース (30mg/ml)	前房隅角鏡検査 (緑内障の診断)

## 〔軟膏・塗布剤〕 (5 処方)

歯科系金属パッチテストシリーズ	塩化コバルト・塩化第二スズ・塩化金酸、塩化白金酸・塩化パラジウム	歯科系金属に対するアレルギー試験
D.D.G 用トウガラシ軟膏	トウガラシチンキ (0.05ml/g)	色素濃度図法により血液循環動態の診断・検索時の耳翼充血
ルゴール液	ヨウ素・ヨウ化カリウム	食道における色素内視鏡検査
発汗テスト液 (ミノール氏液)	ヨウ素 (15mg/ml)	末梢神経損傷の補助診断
発汗テスト用濾紙	塩化コバルト・ニンヒドリン	交感神経遮断の完全性確認

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
〔そ の 他〕(1処方)		
フィブリン糊	フィブリノーゲン・トロンビン	手術用接着剤

## (10) その他(2処方)

製 剤 名	主 成 分 (含量)	適 応
ボーンワックス(手術用骨ろう)	白色ミツロウ・落花生油・フェノール	術中の頭蓋骨骨縁部の骨髓出血部位の止血
骨ろう (Bone Wax)	サラシミツロウ・アーモンド油・サリチル酸	脳外科開頭術, 耳鼻科手術, 整形外科骨手術, 開胸手術において骨切断面に塗布

日本薬剤師会 編集

## 新訂 病気と薬剤

B5判 720頁 価8,000円(〒350円)

▶本書は, 病態生理から使用薬剤までを42の各疾患ごとに, わかりやすく解説した薬剤師必読の書。

各章とも内容は, 病態生理・薬剤の選択・薬剤の種類と特徴の3点を主眼とし, 要に応じて今後の動向について述べている。

▶ラジオたんぱ「薬学の時間」で本書を生涯教育テキストとして61年7月10日まで放送中。

日本病院薬剤師会 編集

## 医薬品識別コード一覧 '86

B5判 548頁 価5,000円(〒350円)

▶医療用医薬品のうち薬剤本体または1次包装に会社コード, 製品コードの付されたもの207社(製造会社), 6,160品目を収録。コードから商品名, 製造会社名, 成分(含量), 薬効分類を検索する。'85年12月薬価基準品目も収録。

▶本文は製造会社別編集。索引は, 会社コード(ABC→会社マーク順), 本体コード, 包装コード, 品名(五十音順)の4種。

## 最近の新薬 第37集

A5判 300頁 価3,600円(〒250円)

▶わが国で毎年認可され新しく発売された新薬を広く集め薬効別に分類し, 内容を公正, 正確に解説した新薬宝典。

▶第37集は1985年中に許可された薬約400品目を収録。第37集までに収録の医薬品は25,000品目に達した。

▶前付に「審査行政」「医薬品の安全対策」「再評価結果1~24次」を付す。

小酒井 望 監修

## 抗生物質の使い方 基礎編

B5判 264頁 価3,200円(〒300円)

臨床編(真下啓明)228頁 価2,800円(〒300円)

▶基礎領域の第一線専門家12氏が, 専門分野における抗生物質療法の基礎を臨床の分野まで含めて語った対談集。

▶臨床編(既刊)と基礎編の監修者, 真下啓明氏と小酒井望氏が抗生物質療法の将来を忌憚なく語り, 全編に玩味すべきものが多い。

〒101 東京都千代田区神田和泉町1-11  
☎(03)862-2141 振替 東京 5-80665

薬 事 日 報 社

〒541 大阪市東区道修町2-19山ロビル  
☎(06)203-4191